

Weekly Report



作者の言葉
我が百合丘ロータリークラブの活動は、地域社会に貢献するためであり、メンバーの成長と幸福を促すことに努めています。皆様のご参加とご支援を心からお待ちしております。

令和3年11月9日(火)
第2048回例会



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

◆ 会長/古澤 利夫 ◆ 幹事/山口 篤 ◆ 会報/平岡 勉

● 例会日 毎週火曜日 12:30～13:30
● 例会会場 ホテルモリノ7F TEL 044-966-1300

● 川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ
<http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>

第2048回例会記録 令和3年11月9日(火) 11/48回

<点鐘>

古澤会長

*近隣クラブ例会変更・案内

川崎西北RC、川崎高津南RC、川崎中原RC

<ソング> それでこそロータリー

<お客様紹介>

国際ロータリー第2590地区 ロータリー財団補助金
委員会委員長 横浜中RC 菊池一行様
横浜中RC 當間洋一様

<会長報告>

古澤会長

- 2021-22年度「米山奨学生を囲む集い」開催の案内
12/4(土) 15:00～17:30
ホテルキャメロットジャパン5F
- ホテルモリノ新百合ヶ丘より11月7日開業24周年
記念ランチ・宿泊プランのご案内
- 当会は今年から学童軟式野球リーグ戦大会協賛の
社会奉仕プロジェクトで地区補助金に申し込み認
定されております。

<幹事報告>

山口幹事

*当クラブ例会予定

- 11/16(火) 会員卓話(石野会員・関田会員)
- 11/23(火) 休日休会
- 11/26(金)・27(土) 地区大会
- 11/30(火) 地区大会へ振り替え(休会)
- 12/7(火) 年次総会

<ニコニコ委員会>

玉井委員

国際ロータリー第2590地区ロータリー財団補助金
委員会委員長 横浜中RC菊池一行様→「R財団補助金
委員長の菊池一行です。本日はよろしくお願ひ致し
ます」。横浜中RC當間洋一様→「本日はお世話にな
ります。地区補助金委員の當麻です。宜しくお願ひ
申し上げます」。当クラブより、古澤会長→「菊池様、
當間様、本日は足元の悪い中、遠路お越しいただき
ありがとうございます。宜しくお願ひ致します」。
山口幹事→「ロータリー財団補助金委員会委員長菊
池一行様、横浜中RC當麻洋一様、本日はよろしく
お願ひします」。小塚会員→「Tokoサッカー部は3年
連続で全国高等学校選手権神奈川大会の決勝に進出
しました。11月13日(土)13:05(TV神奈川)キックオ
フです。応援よろしくお願ひします」。以下、感謝
をこめてニコニコへ。阿久澤会員、安藤亨会員、安
藤美恵子会員、青柳会員、福家会員、平岡会員、井
上久会員、井上勇会員、石野会員、鴨志田会員、菊
池会員、北島会員、小島会員、中島眞一会員、中島
健児会員、中村会員、野島会員、岡村会員、大矢会員、
親松会員、佐々岡会員、佐藤会員、左藤会員、関田
会員、嶋会員、鈴木文夫会員、鈴木岳人会員、渡邊
会員、結城会員、玉井会員。

第2050回 11月26・27日 地区大会

第2051回 12月7日 年次総会

第2052回 12月14日 委員会報告 職業・社会・国際奉仕各委員長

※諸事情により、スケジュールは変更になる場合があります。

<出席委員会>

左藤委員

	会員	出席	欠席	マーク	出席率
第2048回	47	38	9		80.85%
第2047回	47	32	15	3	74.47%

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	35件	43,000円	273件	323,000円
財団	3件	47,000円	15件	264,000円
ベネファクター	0件	0円	1件	112,000円
米山	1件	20,000円	13件	210,000円

<ロータリー財団委員会>

中島健児委員長

小塚会員→「サッカー神奈川大会優勝を祈念して!!」。大矢会員→「11月23日で結婚50周年になります。お互いにながんでした」。中村会員からも頂きました。

<米山奨学委員会>

安藤亨委員長

野島会員→「米山へ」。

本日のプログラム

<招聘卓話>

国際ロータリー第2590地区ロータリー財団補助金委員会委員長 横浜中RC菊池一行様→「私は今日とても懐かしい気持ちでこの場所に立っております。前職は横浜銀行の行員として昭和52年に百合丘支店に入行致しました。その時こちらの川崎百合丘RCさんが横浜銀行百合丘支店の3階の会議室を例会場として使っておりました。今月はロータリー財団推進月間として寄付のお願いをさせて頂いております。今後ともどうぞよろしくお願い致します」。



国際ロータリー第2590地区ロータリー財団補助金委員会 横浜中RC 當麻洋一様

本日はロータリー財団についてお話させて頂こうと思います。

まず、ロータリー財団の概略ですが、今か

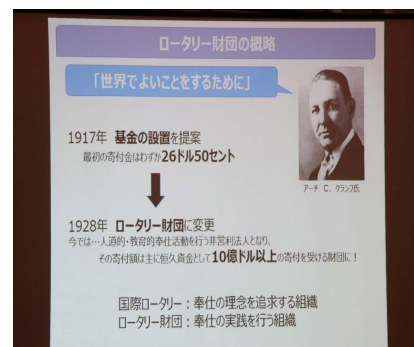


ら104年前の1917年、第一次世界大戦・ロシア革命といった時代背景の中で、当時の国際ロータリー会長、アーチ.C.クランプ氏が提唱した、「世界で良いことをするために」という理念から基金が生まれました。ロータリー財団の活動は、国際ロータリーの「重点項目」、即ち

1. 平和と紛争解決・紛争予防
2. 疾病の予防と治療
3. 水と衛生
4. 母子の健康
5. 基本的教育と識字率の向上
6. 経済と地域社会の発展
7. 環境の保全

この7項目を基本軸として、国際的或いは地域社会をフィールドとした社会奉仕活動、国際親善を兼ねた奨学生の派遣、専門職業分野での技術指導者の派遣や研修者の受け入れ、国際的な平和構築の為の人材育成など、幅広いプログラムの実行・実現へのお手伝いをさせて頂いております。その活動の主旨が広く公的にも理解され、2010年12月24日に内閣府より公益財団法人としての認定を受けております。

地区のロータリー財団委員会の「資金推進委員会」が各クラブに対して財団への理解促進・寄付増進に向けての相談・助言を実施して参ります。単に「寄付を依頼する」のではなく、財団への理解促進を図ることで、結果としての寄付の増進を図って行くことを目指しています。ロータリー財団による「奉仕の実践」への参画がクラブを活性化し、ロータリー全体の発展につながることを大いに期待するところです。今後とも宜しくご理解とご協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。



<点鐘>

古澤会長